国土交通経済(平成22年2月~4月分)の概況

【公共工事受注(3月)】

~このところ弱含んでいる。

←公共機関からの受注工事額(1件500万円以上の工事)は、平成21年1-3月期前年同期比5.8%<u>増加</u>、4-6月期同9.2%<u>増加</u>、7-9月期同8.7%<u>増加</u>の後、10-12月期同8.6%減少の後、1-3月期同12.5%減少となった。

【住宅着工(4月)】

<u>~このところ持ち直しの動きがみられるものの、足元では一進一退で推移。</u>

←新設住宅着工戸数は、総計 66,568 戸で前年同月比 0.6%<u>増加</u>(17 ヶ月ぶり)。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成 21 年 1-3 月期 895 千戸、4-6 月期 768 千戸、7-9 月期 717 千戸、10-12 月期 788 千戸の後、1-3 月期 837 千戸となった。

【民間非居住建築物着工(4月)】

~減少幅が縮小している。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成 21 年 1-3 月期前年同期比 11.3%減少、4-6 月期同 41.2%減少、7-9 月期同 42.8%減少、10-12 月期同 34.8%減少の後、1-3 月期 15.9%減少となった。

【貨物輸送(2月~4月)】

(1) 国内輸送

<u>~トラック(特積)は、増加が続いている。鉄道は、コンテナ、車扱とも増加が続いている。航空は、</u> 増加が続いている。

- ←トラックは、特積が2月前年同月比12.6%<u>増加</u>(4ヶ月連続)、一般が2月同5.8%<u>増加</u>(3ヶ月連続)となった。
- ←鉄道は、4月前年同月比 7.8%<u>増加</u> (4ヶ月連続)、車扱が4月同 10.0%増加 (3ヶ月連続)、コンテナが4月 同 6.6%増加 (4ヶ月連続) となった。
- ←航空(主要2社)は、3月前年同月比6.0%増加(3ヶ月連続)となった。

(2) 国際輸送

~海運は、輸出、輸入とも増加が続いている。航空は、輸出は増加傾向が続いており、輸入は増加が続いている。

- ←外航海運(海上貨物)(金額ベース)は、輸出が4月前年同月比43.1%<u>増加</u>(5ヶ月連続)、輸入は4月同26.1% 増加(4ヶ月連続)となった。
- ←航空貨物(金額ベース)は、輸出が4月同33.9%<u>増加</u>(6ヶ月連続)、輸入が4月同18.0%<u>増加</u>(5ヶ月連続) となった。

【旅客輸送(2月・3月)】

(1) 国内輸送

~鉄道は、減少傾向が続いている。航空は、2ヵ月ぶりに減少した。

- ←鉄道は、JRが2月前年同月比0.7%減少(16ヶ月連続)、民鉄は2月同0.3%減少(11ヶ月連続)となった。
- ←航空(9社)は、3月前年同月比0.1%減少(2ヵ月ぶり)、幹線が3月同0.5%<u>増加</u>(2ヶ月連続)、ローカル線は3月同0.6%減少(2ヶ月ぶり)となった。

(2) 国際輸送(航空邦社2社)

~3ヵ月ぶりに増加した。

←3月前年同月比0.8%増加(3ヶ月ぶり)となった。

【観光 (3月・4月)】

~出国日本人数は2ヵ月連続で増加した。訪日外客数は増加傾向が続いている。

←出国日本人数は、4月前年同月比0.9%<u>増加</u>(2ヶ月連続)、訪日外客数は、4月同25.8%<u>増加</u>(6ヶ月連続) となった。

~旅行取扱額は、国内は減少傾向が続いており、海外は22ヵ月ぶりに増加した。

←主要 62 社の取扱額は、国内旅行が3月前年同月比1.0%減少(17ヶ月連続)、海外旅行が3月同6.3% 増加(22ヶ月ぶり)となった。